

けやき

心も体も元気な岡村っ子

おもいやりをもち、
かがやく自分を求めて、
むちゅうになって共に学び
みらいを創っていく子

10月

横浜市立岡村小学校・学校だより R4.9.30

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/>

岡村小学校で検索



秋

校長 川村 真弘

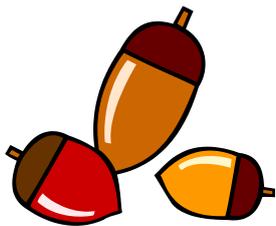
先日、職員室でリー・リー・リー・リー。
いいえ、キリ・キリ・キリ・キリかな。
職員室にいた同僚が音の主をコピー機の影から見つけて、校長室に届けてくれた。同僚の手元には、コオロギがいた。

あれ 松虫が鳴いている チンチロチンチロ チンチロリン
あれ 鈴虫も鳴き出した リンリンリンリン リンリン
秋の夜長を 鳴き通す ああ おもしろい虫のこえ
キリキリキリキリ こおろぎや
ガチャガチャガチャガチャ くつわ虫
あとから馬おいおいついて チョンチョンチョンチョンスイツチョン
秋の夜長を 鳴き通す ああ おもしろい虫のこえ



朝の職員室で虫の声。お陰で、可愛いエピソードが生まれた。

もう随分前の話になるが、1年生の子どもたちと電車に乗って遠足に出掛けたときのこと。子どもたちは公園で袋いっぱいのだんぐりを拾って帰路の電車に



ついた。ところが、一人の子の袋が破れて、車内にはたくさんのどんぐりがこぼれ、揺れに任せてあっちへこっちへと転がる。私は乗客の皆さんに謝るばかり。でも、どの大人たちも笑顔で転がるどんぐりを拾ってくださった。電車内での「どんぐりころころ」は、秋のもう一つのエピソードだ。職員室のコピー機の影で、何気なく風情を醸してくれたコオロギに、

秋の気配を感じた10月のスタートだ。この秋も子どもたちと素敵な経験と楽しい学びと、そして、季節をたくさん味わいたいと思う。

横浜子ども会議で、「誰にとっても居心地の良い学校にするにはどうしたらいいか」について岡村小学校を代表して会議に参加した6年生杉本竜哉さんが朝会で報告しました。小学生、中学生、高校生と一緒に「笑顔があふれる学校」「みんなが安心できる学校」「いじめや暴力のない学校」を考えました。杉本さんは、岡村小学校がいつも笑顔で生活できるようにこれかもいろいろな取組をしていきますと発表してくれました。とても素晴らしい発表内容と努力する姿勢、決意に感心しました。ありがとうございました。

※横浜子ども会議は、横浜の児童生徒が集まって「だれもが安心して生活できるよう、いじめの問題に向き合い、自ら解決しようとする子ども社会」をめざして話し合いと具体的な取組を進めています。平成25年にスタートしてから今年度で10年目を迎えた伝統ある会議です。